

出前講座

分野：「美術・デザイン」

テーマ：身近で楽しいマンガ表現

職・氏名：デザイン美術学科 教授 田中 久志

◆概要：「マンガ」の一つ一つのコマが、どのような要素によって成り立っているかの説明し、受講者の方々にも一緒に描いて頂くことによって、マンガ家がコマの中に込めているものを、楽しみながら知っていきます。

◆内容：「マンガ」は様々な要素を含んでいます。実際には止まっている絵を描いているにも関わらず、作中の人物や物などが動いてドラマが進行している、と読み手に感じてもらえるよう描き手は工夫をこらします。喜怒哀楽を表す顔や身体の様子はもちろん、背景にまでも作中人物の心情をより深く、あるいは強く伝えるために、いくつものマンガ独特の技法を用います。走っていることを表現するために人物や自動車の後ろにスピードを感じさせる線を引いたり、寒いことを表すために身体の外周に震えたような線を描いたり、作中人物の話すセリフを囲んでいる“フキダシ”さえも震えたり尖ったりさせて“動いている”ことを強調します。ふだん当たり前に目にしている「マンガ」がどのようにして出来ているのかを、いままでに描いたことのある方にもない方にも鉛筆を手に紙に向かい、楽しく実感していただきたいと思います。

ご準備頂くもの＝鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、30 cm定規、A4 コピー用紙（1人2枚）

◆出講可能な時間帯：

4月～7月(前期)・・・木曜日（午後）、金曜日（午前・午後）

10月～1月(後期)・・・月曜日（午後）、火曜日（午後）

- (1) 専門分野…マンガ
- (2) 主な担当科目…キャラクター入門、ストーリーマンガ
- (3) 一言メッセージ…マンガの表現方法を知ると、読むときの視点が変わるかも。